

2016年10月27日

第一生命が「CDP気候変動レポート2016」において 国内金融機関で初めて最高評価のAリストに認定

第一生命保険株式会社(現:第一生命ホールディングス株式会社 社長:渡邊 光一郎)は、国際的な非営利法人である CDP¹より最高評価を受け、国内金融機関として初めて「気候変動 A リスト」企業と認定されました。「気候変動 A リスト」とは、気候変動対応において特に優れた活動を行う世界のリーダーであると評価された企業に与えられるものです。



2016年 CDP 日本報告会 優秀企業発表において挨拶する
第一生命ホールディングス取締役専務執行役員 川島貴志

CDP では、環境取組みや情報開示に優れている企業を毎年選出して発表しており、14 回目となる今年度は、全世界の上場企業約 6,000 社(うち、日本企業約 500 社)を対象に調査が行われ、そのうち 193 社(うち、日本企業 22 社)が最高評価である A リストに認定されました。

国内金融機関としては当社(および他1社)が初めて A リストに選ばれましたが、当社は保険会社としての事業特性を踏まえ、事業会社として、また機関投資家として、次のような取組みを行っており、今回の結果はこうした取組みの積み重ねが評価されたものと考えています。

¹ CDP(旧名称:カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト)は世界で唯一企業の環境戦略や CO₂ 排出量の削減努力などの環境情報を収集し、分析・評価を行った結果を公表しています。公表されたデータは投資関連の活動に有用な情報として、投資の専門家によって広く利用されています。(署名投資機関数:827 運用資産総額:100 兆米ドル)

- 全国に多数の営業用・投資用不動産を保有することから、これらの照明・空調などを省エネ効果の高い設備機器に入れ替え、CO₂ 排出量を継続的に削減
- 保険のお手続きなどで多数の帳票を使用していることから、書類の簡素化・デジタル化などと併せて、書類を運搬するための全国の 1,000 を超える事業所間の物流網等を見直し、CO₂ 排出量を継続的に削減
- お客さまからお預かりした保険料を運用する機関投資家であることから、再生可能エネルギープロジェクトへの出資や ESG ファンドを通じた投資の実施など、ESG 課題を踏まえた投融資を実施

今回の評価結果を受け、今後もグループを挙げて更なる環境保護・保全と環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

- 気候変動 A リスト企業の一覧
<https://www.cdp.net/en/research/global-reports/tracking-climate-progress-2016>
- 第一生命ホールディングスホームページ(環境取組)
<http://www.dai-ichi-life-hd.com/sustainability/important/society.html>
- 第一生命アニュアルレポート 2016
<http://www.dai-ichi-life.co.jp/company/gyouseki/gvseki16/index.html>

＜参考＞ 第一生命グループの代表的な環境への取組み

第一生命グループは、社会の一員として地球環境保護および循環型社会の構築を企業の社会的な責任と捉え、グループ一丸となって環境保護・保全と環境負荷低減に取り組んでいます。

●CO₂削減への取組み

第一生命グループは、地球温暖化防止に向けて、事業所活動に伴うエネルギー使用量の削減など、温暖化ガス排出量の削減に取り組んでいます。第一生命では、照明や空調など社屋設備の徹底した合理的運用を中心に、クールビズ運営などによる省エネ取組みの全社展開を継続しています。新築物件や設備更新を行う物件へのLEDや高効率空調設備・蓄熱設備など省エネ効果の高い機器、環境負荷低減に資する設備への切替を推進しています。



●紙使用量削減への取組み

当社グループは、事業活動において紙をはじめとした資源を多く使用しています。そのため、会社全体から職員一人ひとりまでのさまざまなレベルで、紙使用量の削減・再生紙使用率の向上・事務消耗品などのグリーン購入の推進・廃棄物リサイクルなどを推進し、省資源に取り組んでいます。第一生命では、ご加入手続きの電子化やパンフレットなどの各種お客さま向け印刷物・社内帳票の種類削減などにより、紙使用量の削減に取り組んでいます。



(左)ご契約のしおり-約款DVD
(右)DL Padによる手続き

●環境に配慮した不動産投資

全国に274棟(2016年3月末時点)の投資用不動産を所有している第一生命では、建物のハード・ソフト面の両観点から省エネに取り組んでいます。ハード面においては、新築・改修・建替えに際し、高効率機器の導入により環境性能の向上を図るとともに、建物の緑化にも努めています。また、日常の管理運営によるソフト面においても、(株)第一ビルディングをはじめとする管理会社と連携のうえ継続的な改善を実施し、省エネ効果を上げています。



東京スクエアガーデン(東京都中央区)
緑化空間「京橋の丘」

●マングローブ植林(インドネシア)

第一生命とパニン・第一生命は環境維持を目的として、マングローブの苗木の植樹を行いました。また、植林活動を行う団体のスポンサーになるなど、自然環境保護活動にも力を入れています



植林風景